

人文社会科学部 国際公共政策専攻(博士前期課程)

専門基礎科目(専攻共通)

| 科目番号 | 科目名 | 授業方法 | 単位数 | 標準履修年次 | 実施学期 | 曜時限 | 教室 | 担当教員 | 授業概要 | 備考 |
|---------|----------------------|------|-----|--------|------|-----|----|-------------|---|------------|
| 01DF002 | 国際公共政策リサーチ・ワークショップII | | 8 | 2.0 | 1・2 | 通年 | 応談 | 国際公共政策専攻全教員 | 研究関心や着想を修士論文のテーマ設定に結び付け、かつ、自立的に研究プロセスを管理する能力及びリサーチデザイン能力の育成を図るため、複数教員との間で定期的に意見交換を行う。 | 西暦奇数年年度開講。 |

基礎科目

| 科目番号 | 科目名 | 授業方法 | 単位数 | 標準履修年次 | 実施学期 | 曜時限 | 教室 | 担当教員 | 授業概要 | 備考 | |
|---------|------------|------|-----|--------|------|--------|------|--------|--|--|---|
| 01DF101 | 国際公共政策の政治学 | | 1 | 2.0 | 1 | 春AB秋AB | 水6 | 人社B419 | 国際関係分野全教員 | 政治学の視点から研究・論文執筆を行う大学院生を対象に、研究や論文執筆の基本的な方法について指導する。 | 国際関係分野の学生は、「国際公共政策の政治学」、「国際政治経済学I」、「国際政治経済学II」必修。 |
| 01DF102 | 社会学基礎理論 | | 1 | 2.0 | 1・2 | 春AB秋AB | 水5 | 3K220 | 社会学分野全教員 | 社会学の基礎理論を広く学ぶと共に、社会学という分野において各自の問題を立て、データを集め、考察し、論文にまとめるという一連の作業を進めるためのトレーニングを行う。 | 社会学分野の学生は必修。 |
| 01DF103 | 国際政治経済学I | | 1 | 2.0 | 1 | 春AB秋AB | 水2 | 3K219 | 国際関係分野全教員 | 各専門分野において高度な研究を推進し得る基礎的能力を開発し、グローバルな公共政策上の課題に対して多様な視点から対応策を提示できる柔軟な思考力を育成することを主な目的とする。 | 国際関係分野の学生は、「国際政治経済学I」、「国際政治経済学II」、または「国際公共政策の政治学」必修。 |
| 01DF104 | 国際政治経済学II | | 1 | 2.0 | 1・2 | 春AB | 水5,6 | 3K226 | キンポ ネイサン ギルバート | This course explores theories and methods of analysis in International Political Economy, focusing on the politics of development in developing and transition economies. Within the context of the political economy of development, it examines the state and society in developing countries, including such concepts as strong/weak states and societies, developmental, predatory and patrimonial states, failed states, etc., and it analyzes authoritarianism and democracy, democratic consolidation as well as regression. Also covered are such subjects as political parties and elections; civil society and social movements; ethnicity/nationalism, religion; gender; political culture; civil-military relations; and globalization and global governance; and their relationship to the politics of development. | 01DP658と同一。 英語で授業。 国際関係分野の学生は、「国際政治経済学I」、「国際政治経済学II」、または「国際公共政策の政治学」必修。 |
| 01DF106 | 開発学原論 | | 1 | 2.0 | 1 | 秋AB | 水3,4 | 8A107 | サブコタ ジート バハドゥル | Bearing the need of students coming from different disciplines in mind, this course introduces the concepts, theories, and global trend of development. It aims to deepen the understanding of common problems and policies of development covering both domestic and international issues. The course will focus on theories of development, human development; poverty and inequality; and globalization and development. The course is designed to balance between the theoretical underpinnings and empirical analysis of the current development challenges and opportunities in the rapidly globalizing world. | 01DP742と同一。 英語で授業。 |
| 01DF107 | 国際公共政策論 | | 1 | 1.0 | 1・2 | 秋C | 水5,6 | 3K227 | 五十嵐 泰正, 古田 博司, 樽川 典子, 近藤 康史, 関根 久雄, 赤根谷 達 雄, 柏木 健一, モ グス アブ ギルマ | 国際的価値の実現と国内的価値の保護との葛藤という現実的な課題に学問的に深く取り組み、公共の利益に資するための最適な処方や有意義な提言を行うための思考力や研究能力を養成する。 | |

専門科目(講義科目) 国際関係分野

| 科目番号 | 科目名 | 授業方法 | 単位数 | 標準履修年次 | 実施学期 | 曜時限 | 教室 | 担当教員 | 授業概要 | 備考 | |
|---------|--------|------|-----|--------|------|--------|------|--------|-------|--|------------|
| 01DF204 | 現代政治分析 | | 1 | 2.0 | 1・2 | 春AB | 金1,2 | 人社B419 | 近藤 康史 | 現代政治を分析するために必要な理論や方法について、特に欧米で展開されている最新の政治理論に焦点を当てて検討する。 | 西暦奇数年年度開講。 |
| 01DF206 | 国際政治理論 | | 1 | 2.0 | 1・2 | 春AB秋AB | 火3 | 人社B419 | 南山 淳 | 現代国際政治理論の最新研究動向について解説しながら、複雑化するグローバルな政治現象を理論的に分析するための手法について検討する。 | 西暦奇数年年度開講。 |

| 科目番号 | 科目名 | 授業方法 | 単位数 | 標準履修年次 | 実施学期 | 曜時限 | 教室 | 担当教員 | 授業概要 | 備考 |
|---------|---------------|------|-----|--------|--------|------|------------|----------------|--|---|
| 01DF208 | 国際政治史II | 1 | 2.0 | 1・2 | 春AB秋AB | 金5 | 3K427 | 松岡 完 | 20世紀、とりわけ冷戦期における国際政治の歩みについて、米ソ関係、大国と小国あるいは植民地との関係、国連の活動、紛争と平和など多岐にわたる視点から検討する。 | 西暦奇数年度開講。 |
| 01DF212 | 比較政策規範論II | 1 | 2.0 | 1・2 | 秋AB | 月5,6 | 3K325 | コーヴェル チャールズ | This course focuses on normative dimension of public policy issues with specific reference to issues in the area of government and public administration. | 西暦奇数年度開講。 01DZ500と同一。 英語で授業。 |
| 01DF214 | アメリカ政治論II | 1 | 2.0 | 1・2 | 春AB秋AB | 火1 | 人社 B419 | 鈴木 創 | 選挙と政策形成を中心に現代アメリカ政治の基本的な構造を考察するとともに、アメリカ政治分析の手法に関する入門的トレーニングを行う。 | 西暦奇数年度開講。 |
| 01DF216 | 日本の公共政策 | 1 | 2.0 | 1・2 | 春AB秋AB | 木1 | 人社 B419 | 竹中 佳彦 | 政治過程論の基本的な理論を講義し、基本的文献の講読も行いながら、政治学や現代日本政治に対する理解を深める。 | 西暦奇数年度開講。 |
| 01DF238 | アジア政治論II | 1 | 1.5 | 1・2 | 秋ABC | 木3 | 3K325 | 首藤 もと子 | This course explores various aspects of political economy in East Asia particularly Southeast Asia. The course will focus on change and continuity of domestic political system first, and examine the recent development of regionalism of ASEAN, ASEAN Plus 3 and other multilateral institutions in Asia-Pacific. | 西暦奇数年度開講。 01DQ551と同一。 英語で授業。 |
| 01DF292 | 計量分析IIA | 1 | 1.0 | 1・2 | 春AB | 月2 | | 崔 宰栄 | 計量分析は、溢れる情報からの物事の意味付け、簡略化、客観化、推定等のため、多くの分野で用いる分析ツールの1つである。この授業では、分析データの調査方法と、計量分析ツールを正しく使うための基礎統計や使い方について講義する。計量分析の概要、基礎集計(度数分布)、記述統計(代表値、散布度)など統計の基本を理解し、日本社会と計量分析IBを勉強するための土台作りを行う。 | 01DP557, 01DR120と同一。 |
| 01DF293 | 計量分析IIB | 1 | 1.0 | 1・2 | 春AB | 木2 | | 崔 宰栄 | 計量分析は、溢れる情報からの物事の意味付け、簡略化、客観化、推定等のため、多くの分野で用いる分析ツールの1つである。この授業では、分析データの調査方法と、計量分析ツールを正しく使うための基礎統計や使い方について講義する。そのため、日本社会と計量分析IAで学んだ知識(基礎集計、記述統計)を土台とし、関連分析(相関分析、回帰分析)を中心とした、計量分析の入門的な概念を理解し、発展させる。 | 01DP567, 01DR121と同一。 |
| 01DF294 | 公共政策論IA | 4 | 1.0 | 1・2 | 春AB | 木3 | 8A107 | 川崎 レスリー タック | | 西暦奇数年度開講。 01DP718, 01EH037と同一。 英語で授業。 |
| 01DF295 | 公共政策論IB | 4 | 1.0 | 1・2 | 春AB | 木4 | 8A107 | 川崎 レスリー タック | | 西暦奇数年度開講。 01DP719, 01EH069と同一。 英語で授業。 |
| 01DF402 | 比較政治学II | 1 | 2.0 | 1・2 | 春AB | 月5,6 | 3K326 | 岩崎 美紀子 | 比較政治学の理論と方法論を検討し、分析枠組の重要性を把握する。近代化と民主化の関連について主要国の比較分析を行う。 | 西暦奇数年度開講。 |
| 01DF404 | 国際安全保障論II | 1 | 2.0 | 1・2 | 春AB秋AB | 月4 | 3K219 | 赤根谷 達雄 | 国際関係論の基本概念や諸理論・諸パラダイムをマスターした上で、その中心的課題である国際安全保障問題、アジアと日本の安全保障、新しい安全保障の課題等について、学術的・体系的に学ぶことになる。 | 西暦奇数年度開講。 |
| 01DF409 | アジア国際関係論 | 1 | 2.0 | 1・2 | 秋AB | 金5,6 | | 古田 博司 | 東アジア国際関係における情報戦略と政治について講義する。日本・中国・韓国・北朝鮮をめぐる戦略情報が、どのような媒体による宣伝・煽動によって行われるか、プロパガンダと政治との関連などが授業内容となる。核問題、歴史教科書問題、領土問題などは、当然争点として取り上げられる。 | 西暦奇数年度開講。 1D201で実施。 |
| 01DF413 | ロシア・東欧の国際関係II | 1 | 2.0 | 1・2 | 春AB秋AB | 金3 | 3K415 | 中村 逸郎 | 本講では、ロシアを中心に旧ソ連構成国と東欧諸国の国際関係について考察します。ロシアはエネルギー資源を用いて周辺諸国にたいして外交攻勢をかけていますが、その一方でこれらの国々はロシアにたいする反発を強めています。こうした実態について、ロシア語と日本語の文献を読みながら分析していきます。 | 教室 3K415 西暦奇数年度開講。 |
| 01DF415 | ヨーロッパ国際関係論II | 1 | 2.0 | 1・2 | 春AB秋AB | 木2 | 3K426 | 東野 篤子 | 欧州連合(EU)および北大西洋条約機構(NATO)などを中心としたヨーロッパの機構と、それらめぐるヨーロッパの国際関係、その理論枠組みなどについて考察する。 文献のレジメ発表を中心とするため、詳しくは履修者と相談の上決定する。 | 西暦奇数年度開講。 |
| 01DF417 | 中国政治外交論II | 1 | 2.0 | 1・2 | 秋AB | 火4,5 | 3K126 | 毛利 亜樹 | 21世紀初頭の東アジアは経済相互依存が進展する一方で、力の分布が変化しているといわれています。この国際環境における中国の台頭と関係国の反応について、英語及び中国語の文献を読みながら分析します。 | 西暦奇数年度開講。 01DQ353と同一。 |

| 科目番号 | 科目名 | 授業方法 | 単位数 | 標準履修年次 | 実施学期 | 曜時限 | 教室 | 担当教員 | 授業概要 | 備考 |
|---------|--------------|------|-----|--------|--------|------|-------|-------------------|---|---|
| 01DF423 | 国際法II | 1 | 2.0 | 1・2 | 秋AB | 月1,2 | 3K325 | 吉田 脩 | 国際法と国家の一般理論に係る諸問題を取り上げる。テキストとして、Hans Kelsen, General Theory of Law and State (1946)その他欧語論文等を扱う。 | 西暦奇数年度開講。01DH313と同一。 |
| 01DF429 | 公共政策とマネジメント | 1 | 3.0 | 1・2 | 秋ABC | 金3,4 | 3K126 | キンボ ネイサン ギルバート | This course aims to provide students with a critical understanding of public policy, administration and management in the developing world within the context of globalization. Combining elements of political science, international relations, development studies, economics, ethics and other disciplines, it examines concepts of power, government and governance; the major theories, approaches and issues in public policy and administration/management; development administration/management; and the process of public policy formulation, implementation and evaluation. The course tackles such aspects of public administration/management as the bureaucracy; development planning; public financial management; administrative reform; public enterprise reform; decentralization; and participation. Special attention will be devoted to such topics as "new public management"; "good governance"; the role of civil society in governance; corruption and anti-corruption; and governance and globalization. The course will be taught in English. | 西暦奇数年度開講。01DP659, 01DZ502と同一。英語で授業。 |
| 01DF502 | 国際文化論II | 1 | 2.0 | 1・2 | 春AB秋AB | 火5 | 3K325 | 前川 啓治 | リスク社会について、「グローバル文化とインターフェイス」という観点から総合的に捉える方法論と枠組みの展開を論じる。 | 西暦奇数年度開講。 |
| 01DF504 | 開発人類学II | 1 | 2.0 | 1・2 | 春AB秋AB | 木4 | 3K220 | 関根 久雄 | 社会開発など途上国において生起する近代的諸現象に関する開発学的及び人類学的諸研究を取りあげ、理論的な研究と共に、応用(実践)的に関与する人類学の可能性と方向性について議論する。開発人類学演習IIとあわせて受講すること。 | 西暦奇数年度開講。 |
| 01DF506 | 文化変動論II | 1 | 2.0 | 1・2 | 春AB秋AB | 木1 | 3K325 | 鈴木 伸隆 | 植民地主義と文化に関する理論的研究動向を視野に入れながら、国民意識の創出や民族間関係をめぐる諸問題を具体的に考察する。 | 西暦奇数年度開講。 |
| 01DF512 | 人口学特論II | 1 | 2.0 | 1・2 | 秋AB | 月・水1 | 3K326 | 木下 太志 | 本科目では、いかに人口増加、出生、死亡などの人口学的事象を客観的かつ精確に測定するのかということ学習し、人口学のテクニカルな分野に触れることを目的とする。具体的なトピックとしては、各種人口指標の計算、人口指標の間接推計、人口推計、安定人口論などが含まれ、主に日本を中心としたアジア諸国のデータを用いる。(講義は、英語または日本語で行われる。) | 西暦奇数年度開講。 |
| 01DF534 | 東アジアの社会と文化II | 1 | 2.0 | 1・2 | 春AB秋AB | 月3 | 3K325 | | This course is designed for students who are interested in the topics such as organizational culture, human resource management, institutional control and globalization on East Asian Society particularly mainland China, Hong Kong and Japan. | 西暦奇数年度開講。英語で授業。 |
| 01DF547 | 国際金融と政策 | 1 | 2.0 | 1・2 | 秋AB | 木5,6 | 3K326 | モゲス アブ ギルマ | The course is an advanced theory and application of international finance and policy for graduate students. The main topics for discussion include real business cycle theory, global imbalances, exchange rate determination, short term and long run adjustments to trade flows, sovereign debt and default risks, determinants of international capital flows and multinational production, and international financial policy and coordination. | 01DP733, 01DZ656と同一。英語で授業。 |
| 01DF590 | 日本と国際政治IA | 1 | 1.0 | 1・2 | 春AB | 火3 | | 大友 貴史 | This course explores conflict and cooperation among Asian countries involving political, military, economic, and cultural issues. | 西暦奇数年度開講。01DQ785, 01DR468と同一。 |
| 01DF591 | 日本と国際政治IB | 3 | 1.0 | 1・2 | 秋AB | 月6 | | 大友 貴史 | This course explores conflict and cooperation among Asian countries involving political, military, economic, and cultural issues. | 西暦奇数年度開講。01DQ786, 01DR469と同一。 |
| 01DF596 | 現代日本の国際関係IIA | 1 | 1.0 | 1・2 | 春AB | 火5 | 3K219 | 潘 亮 | This course examines the historical background of modern Japanese foreign relations with an emphasis on the political and security spheres. Active participation in class discussions is strongly encouraged. | 西暦奇数年度開講。01DQ743, 01DR106, 01DR315, 01DR472と同一。 |

| 科目番号 | 科目名 | 授業方法 | 単位数 | 標準履修年次 | 実施学期 | 曜時限 | 教室 | 担当教員 | 授業概要 | 備考 |
|---------|--------------|------|-----|--------|------|-----|-------|------|---|--|
| 01DF597 | 現代日本の国際関係IIB | 1 | 1.0 | 1・2 | 春AB | 火6 | 3K219 | 潘 亮 | This course examines Japanese foreign relations during and after the Cold War era with an emphasis on the political and security spheres. Active participation in class discussions is strongly encouraged. | 西暦奇数年度開講。 01DQ744, 01DR107, 01DR316, 01DR473と同一。 |

専門科目(講義科目) 社会学分野

| 科目番号 | 科目名 | 授業方法 | 単位数 | 標準履修年次 | 実施学期 | 曜時限 | 教室 | 担当教員 | 授業概要 | 備考 |
|---------|-----------|------|-----|--------|--------|-----|--------|------------------|--|--|
| 01DF302 | 知識社会学II | 1 | 2.0 | 1・2 | 春AB秋AB | 金5 | 3K220 | 葛山 泰央 | 啓蒙と<社会学的思考>の系譜をテーマに、啓蒙以後の/社会学以前の<社会学的思考>の展開を再検討するなかで、制度の生成と変容の学問としての社会学が、それ自体としていかに生成し変容してゆくのかを探究することにした。 文献:アレクシス・ド・トクヴィル『アメリカのデモクラシー』(岩波文庫)ほか | 西暦奇数年度開講。 |
| 01DF304 | 医療社会学II | 1 | 2.0 | 1・2 | 春AB秋AB | 木4 | 人社A401 | 奥山 敏雄 | 病とともに生きるとは、身体や自己の解体の危機に直面して、それへの対処をしつつ日々生きることであるが、そうした経験について社会学的に考えることを目標とする。 | 西暦奇数年度開講。 01DR351と同一。 |
| 01DF306 | 家族社会学II | 1 | 2.0 | 1・2 | 春AB秋AB | 火2 | 人社A401 | 樽川 典子 | 現代家族の特質とその変容は、社会変動と関連させて把握することが重要である。この授業では近代化、民主化、福祉国家化などへの変化と家族を関連づけて捉える基本的な理論と主要な方法を習得することをめざす。 | 西暦奇数年度開講。 |
| 01DF308 | 逸脱行動論II | 1 | 2.0 | 1・2 | 春AB秋AB | 金2 | 1E202 | 土井 隆義 | 現代の青少年の逸脱行動の背景にある親密性の変容について考察をおこなう。現代の青少年の逸脱行動を社会学的に考えるうえで、人間関係に対する彼らの社会的メンタリティの変化は非常に重要な要因となっている。この授業では、いわば人間関係論的な観点から、逸脱行動論の理論的枠組みの再構築を目指す。 | 西暦奇数年度開講。 01DR306と同一。 |
| 01DF310 | 社会問題論II | 1 | 2.0 | 1・2 | 通年 | 応談 | | | 現代社会学における社会問題へのアプローチを、実態論的アプローチと構築主義的アプローチと大きく二つに分け、それぞれについての特徴や利点、限界性などを具体的な社会問題の分析事例を検討することを通して論じてゆく。 | 西暦奇数年度開講。 非常勤講師。 |
| 01DF312 | 文化社会学II | 1 | 2.0 | 1・2 | 春AB秋AB | 火4 | 3K220 | 黄 順姫 | 現代の多様な文化の消費現象を、歴史学、解釈学、現象学、再帰的社会学、カルチュラル・スタディーズの社会学的学説から取り上げると同時に、実証的な研究を行うための方法論を、講義を通して学ばせる。 | 西暦奇数年度開講。 |
| 01DF314 | 歴史社会学II | 1 | 2.0 | 1・2 | 通年 | 応談 | | | | 西暦奇数年度開講。 非常勤講師。 |
| 01DF316 | 都市社会学II | 1 | 2.0 | 1・2 | 春AB秋AB | 月2 | 人社A401 | 五十嵐 泰正 | グローバル化する都市や地域コミュニティを起点として、移動と定着の現代的な意味を考察する。 | 西暦奇数年度開講。 |
| 01DF317 | 社会調査方法論I | 1 | 2.0 | 1・2 | 通年 | 応談 | | | 社会学という学問における量的・質的な調査法について幅広く学び、完成度の高い論文を執筆するためのトレーニングを行う。 | 西暦奇数年度開講。 非常勤講師。 |
| 01DF339 | 労働社会学I | 1 | 2.0 | 1・2 | 春AB秋AB | 木2 | 3K220 | 森 直人 | 労働および関連諸領域の社会学的分析に必要な理論的・方法論的検討を行う。 | 西暦奇数年度開講。 |
| 01DF346 | 国際社会政策論II | 1 | 2.0 | 1・2 | 春AB秋AB | 月5 | 3K220 | ウラノ ヨシアキ エジソン | 国際人口移動の加速化、通信網の発達、国際労働市場の再編により、社会政策が、国家を単位としたシステムとしては、公共政策に求められる社会保障、雇用、所得再分配などのニーズに答えられなくなってきた側面もある。こうした「矛盾」を念頭に、社会政策の新たな枠組みの必要性について、移民、貧困層にたいする所得再分配など、具体例を取り上げながら実証・理論両面から考察する。 | 西暦奇数年度開講。 01DP765と同一。 英語で授業。 要望があれば英語で授業(Glass is held both Japanese and English) |
| 01DF353 | 共生社会構想論I | 1 | 2.0 | 1・2 | 通年 | 応談 | | | | 非常勤講師。 |

専門科目(演習科目) 国際関係分野

| 科目番号 | 科目名 | 授業方法 | 単位数 | 標準履修年次 | 実施学期 | 曜時限 | 教室 | 担当教員 | 授業概要 | 備考 |
|---------|------------|------|-----|--------|------|------|--------|--------|--|---------------------|
| 01DF221 | 比較現代政治演習II | 2 | 3.0 | 1・2 | 秋ABC | 金1,2 | 人社B419 | 近藤 康史 | 特に欧米で展開されつつある現代政治。比較政治に関する文献を講読し、主に理論的な観点から検討する。政治理論・方法についての理解を深めるとともに、それらの理論を論文執筆に用いる可能性を検討する。 | 西暦奇数年度開講。 |
| 01DF223 | 国際政治学演習II | 2 | 3.0 | 1・2 | 通年 | 火4 | 人社B419 | 南山 淳 | 冷戦後世界において形成されつつある「グローバルガバナンス・システム」の特質を現代国際政治理論の検討を通して考察する。 | 西暦奇数年度開講。 |
| 01DF229 | 中南米政治論演習II | 2 | 3.0 | 1・2 | 通年 | 金4 | 人社B419 | 遅野井 茂雄 | 政治学と開発の観点から、ラテンアメリカ地域研究の方法、パラダイムの再検討を行う。 | 西暦奇数年度開講。 |
| 01DF231 | アジア政治論演習II | 2 | 3.0 | 1・2 | 通年 | 木5 | 3K325 | 首藤 もと子 | 東南アジア、東アジアを研究対象に、現状分析と対外関係、地域主義を中心とした研究指導を行う。This seminar will provide a conceptual framework of contemporary politics, foreign policy, regionalism in Southeast and East Asia | 西暦奇数年度開講。 英語で授業。 |

| 科目番号 | 科目名 | 授業方法 | 単位数 | 標準履修年次 | 実施学期 | 曜時限 | 教室 | 担当教員 | 授業概要 | 備考 |
|---------|---------------|------|-----|--------|------------|------------|--------|----------------|---|---|
| 01DF249 | 市民社会ガバナンス論演習 | 2 | 1.0 | 1・2 | 秋AB | 金4 | | 辻中 豊 | 日本研究を政治学・社会科学の立場から行うための方法について演習形式で学習する。日本政治・社会の基本文献を検討するとともに、実証的な研究方法について研究する。 | 西暦奇数年度開講。 01D0716, 01DR102, 01DR463と同一。 |
| 01DF260 | 日本政治論演習II | 2 | 3.0 | 1・2 | 通年 | 木6 | 人社B419 | 竹中 佳彦 | 現代日本の政治、とくに政治意識や政治行動を対象とし、それに関する文献を輪読して討論しながら、それを通じて日本政治や政治学理論について理解を深め、実証分析や論文執筆の方法についても学ぶ。 | 2015年度より2年おき開講。 02DJ111と同一。 |
| 01DF263 | 政治哲学演習II | 2 | 3.0 | 1・2 | 春AB 秋AB | 金6 金5,6 | 3K325 | コーヴェル チャールズ | This seminar focuses on themes in Western political thought in relation to contemporary public policy issues in the area of law, politics and economics. Selected Thema for seminar I: Equity and Justice. | 2015年度より2年おき開講。 02DJ114と同一。 英語で授業。 |
| 01DF272 | アメリカ政治論演習II | 2 | 3.0 | 1・2 | 通年 | 火2 | 人社B419 | 鈴木 創 | アメリカの国内政治、特に選挙と政策形成過程に関する近年の文献を講読し、アメリカ政治の特質を考察する。 | 2015年度より2年おき開講。 02DJ123と同一。 |
| 01DF275 | アメリカ外交演習II | 2 | 3.0 | 1・2 | 通年 | 金6 | 3K427 | 松岡 完 | 現代アメリカ外交について、さまざまな指導者・事件・外交戦略・対外政策などを取り上げ、その特徴や意義、問題点などを検証する。 | 2015年度より2年おき開講。 02DJ126と同一。 |
| 01DF436 | 比較政治学演習II | 2 | 3.0 | 1・2 | 通年 | 水5 | 3K326 | 岩崎 美紀子 | 比較政治学の理論と方法論に基づき、具体的なテーマを題材に演習を行う。 | 西暦奇数年度開講。 |
| 01DF478 | アジア国際関係演習II | 2 | 3.0 | 1・2 | 通年 | 火6 | 3K427 | 古田 博司 | 日本と東アジア諸国に関する政治思想専攻の学生を指導します。 | 2015年度より2年おき開講。 02DJ305と同一。 |
| 01DF482 | ヨーロッパ国際関係演習II | 2 | 3.0 | 1・2 | 通年 | 月2 | 3K426 | 東野 篤子 | 欧州連合(EU)および北大西洋条約機構(NATO)などを中心としたヨーロッパの機構と、それらをめぐるヨーロッパの国際関係に関する論文を準備のための指導を行う。 | 2015年度より2年おき開講。 02DJ308と同一。 |
| 01DF485 | ロシア・東欧論演習II | 2 | 3.0 | 1・2 | 通年 | 金4 | 3K415 | 中村 逸郎 | 本講では受講生の研究テーマに基づいて、旧ソ連構成国及び東欧諸国の国内政治と外交政策について考察します。ロシア語の文献を読みますので、ロシア語の修得者が望ましい。 | 3K415で実施 2015年度より2年おき開講。 02DJ311と同一。 |
| 01DF488 | 国際安全保障論演習II | 2 | 3.0 | 1・2 | 通年 | 月5 | 3K219 | 赤根谷 達雄 | 国際安全保障問題について、今日的課題、歴史、関連する国際関係理論等を、演習形式で批判的に検討し、理解を深める。また論文の執筆指導を行う。 | 2015年度より2年おき開講。 02DJ314と同一。 |
| 01DF491 | 国際法演習II | 2 | 3.0 | 1・2 | 秋AB | 月3-5 | 3K326 | 吉田 脩 | 国際法学の特に理論的な側面に係る諸問題につき、演習及び論文指導を行う。 | 2015年度より2年おき開講。 02DJ352, 02DL702と同一。 |
| 01DF495 | 中国政治外交論演習IIA | 2 | 1.5 | 1・2 | 春ABC | 火6 | 3K126 | 毛利 亜樹 | 中国の外交と安全保障に関する中国での学術的な議論を検討するため、英語と中国語の学術論文を輪読します。事前に中国語の読解能力を習得していることが期待されます。This seminar aims to follow ongoing Chinese scholarly discussions about foreign and security issues, in reading academic papers written in English and in Chinese. Students will make presentations about papers that they choose from reading list either in English, Chinese, Japanese. | 2015年度より2年おき開講。 02DJ364と同一。 |
| 01DF496 | 中国政治外交論演習IIB | 2 | 1.5 | 1・2 | 秋ABC | 火6 | 3K126 | 毛利 亜樹 | 中国の外交と安全保障に関する中国での学術的な議論を検討するため、英語と中国語の学術論文を輪読します。事前に中国語の読解能力を習得していることが期待されます。This seminar aims to follow ongoing Chinese scholarly discussions about foreign and security issues, in reading academic papers written in English and in Chinese. Students will make presentations about papers that they choose from reading list either in English, Chinese, Japanese. | 2015年度より2年おき開講。 02DJ365と同一。 |
| 01DF529 | 中東・北アフリカ論演習II | 2 | 3.0 | 1・2 | 通年 | 火5 | 3K226 | 柏木 健一 | 中東・北アフリカ諸国の経済発展と社会安定の課題について関連文献を講読し、報告する。 | 2015年度より2年おき開講。 02DJ353と同一。 |
| 01DF561 | 国際文化論演習II | 2 | 3.0 | 1・2 | 通年 | 火6 | 3K325 | 前川 啓治 | 文化人類学に関する方法論と理論という観点から、演習と論文指導を行う。受講生の発表と質疑応答が主となる。 | 2015年度より2年おき開講。 02DJ331と同一。 |
| 01DF564 | 開発人類学演習II | 2 | 3.0 | 1・2 | 通年 | 木3 | 3K220 | 関根 久雄 | 途上国ならびに日本国内における社会開発や地域振興に関する人類学的研究テーマを設定する学生を主対象とする。参加学生には、毎学期研究発表を課す。 | 2015年度より2年おき開講。 02DJ334と同一。 |
| 01DF567 | 人口学特論演習II | 2 | 3.0 | 1・2 | 春ABC | 火・木4 | 3K326 | 木下 太志 | 本科目の主題は、人口学的現象を理解する手がかりとなるべき理論とモデルの学習である。具体的なトピックとしては、マルサスの人口原理、マルサスの人口論、人口転換理論、出生分析、自然出生力、死亡・死因の分析、歴史人口学、人口と開発、人口と技術革新、人口と環境などが含まれる。(講義は、英語または日本語で行われる。) | 2015年度より2年おき開講。 02DJ343と同一。 |

| 科目番号 | 科目名 | 授業方法 | 単位数 | 標準履修年次 | 実施学期 | 曜時限 | 教室 | 担当教員 | 授業概要 | 備考 |
|---------|----------------|------|-----|--------|--------|------|-------|-------------------|---|--|
| 01DF570 | 文化変動論演習II | 2 | 3.0 | 1・2 | 通年 | 木2 | 3K325 | 鈴木 伸隆 | グローバルな政治経済システムとの連関に着目しながら、文化変動に関する諸問題を対象に演習を行う。文化変動論IIと併せて受講すること。 | 2015年度より2年おき開講。 02DJ346と同一。 |
| 01DF572 | 社会科学方法論演習I | 4 | 2.0 | 1・2 | 秋AB | 火3,4 | 3K219 | キンポ ネイサン ギルバート | This seminar aims to help Master's/Ph.D. students gain a thorough understanding of research methods and academic writing, particularly the process of writing a Master's thesis / Ph.D. dissertation from planning to production. Among the specific topics to be covered by the course are: academic writing and social science research; choosing a research topic/focus; problem formulation; research proposal making; literature review; theoretical framework; methods and methodologies; formulation of the argument; the main writing phase; and thesis presentation and defense. Students will be also taught about the style, mechanics, organization, sourcing, and formatting of an academic thesis. To sharpen and deepen the students' understanding of academic writing, and thesis writing in particular, they will be asked to read journal articles or book/thesis chapters and to point out and critique: the research problem, the gap in the literature, the thesis/argument, the theoretical framework; how the writer has backed up the thesis/argument with evidence and organized the data, etc. Students will be encouraged to submit research-related papers that they themselves have written - old term papers, draft thesis proposals or draft thesis chapters - for discussion and analysis by the class. | 01DP801と同一。 英語で授業。 |
| 01DF573 | 社会科学方法論演習II | 4 | 1.0 | 1・2 | 春AB | 木6 | 3K219 | キンポ ネイサン ギルバート | This seminar aims to help Master's/Ph.D. students gain a thorough understanding of research methods and academic writing, particularly the process of writing a Master's thesis / Ph.D. dissertation from planning to production. Among the specific topics to be covered by the course are: academic writing and social science research; choosing a research topic/focus; problem formulation; research proposal making; literature review; theoretical framework; methods and methodologies; formulation of the argument; the main writing phase; and thesis presentation and defense. Students will be also taught about the style, mechanics, organization, sourcing, and formatting of an academic thesis. | The course is intended mainly for graduate students who have finished 01DP801 Special Seminar in Area Studies VA (Research Methods and Academic Writing). 01DP803と同一。 英語で授業。 |
| 01DF575 | 東アジアの社会と文化演習II | 2 | 3.0 | 1・2 | 通年 | 月4 | 3K325 | | This course will provide students an opportunity to read, discuss and present major issues with regard to East Asian society such as mainland China, Hong Kong and Japan. | 2015年度より2年おき開講。 02DJ349と同一。 英語で授業。 |
| 01DF534 | 東アジアの社会と文化II | 1 | 2.0 | 1・2 | 春AB秋AB | 月3 | 3K325 | | This course is designed for students who are interested in the topics such as organizational culture, human resource management, institutional control and globalization on East Asian Society particularly mainland China, Hong Kong and Japan. | 西暦奇数年度開講。 英語で授業。 |

専門科目(演習科目) 社会学分野

| 科目番号 | 科目名 | 授業方法 | 単位数 | 標準履修年次 | 実施学期 | 曜時限 | 教室 | 担当教員 | 授業概要 | 備考 |
|---------|-----------|------|-----|--------|------|-----|--------|-------|--|---|
| 01DF356 | 知識社会学演習II | 2 | 3.0 | 1・2 | 通年 | 金6 | 3K220 | 葛山 泰央 | 啓蒙と〈社会的思考〉の系譜をテーマに、啓蒙以後の/社会学以前の〈社会的思考〉の展開を再検討するなかで、制度の生成と変容の学問としての社会学が、制度の複合的連関を観察する〈制度〉として、いかに生成し変容してゆくのかを探究する。 | 2015年度より2年おき開講。 02DJ202と同一。 |
| 01DF359 | 医療社会学演習II | 2 | 3.0 | 1・2 | 通年 | 木5 | 人社A401 | 奥山 敏雄 | 医療社会学の代表的な研究および医療社会学に関連する社会学理論の基礎文献を輪読するとともに、各自が設定したテーマに基づいて研究報告と論文作成指導を行う。 | 2015年度より2年おき開講。 02DJ205, 02DML09と同一。 |
| 01DF362 | 家族社会学演習II | 2 | 3.0 | 1・2 | 通年 | 火3 | 人社A401 | 樽川 典子 | 社会史、歴史社会学、ジェンダー研究における家族研究のテキストを輪読しながら、現代家族とその変容、家族の問題について討論を行う。あわせて参加者の関心にそくしてテーマを設定し現代家族の解釈を試みる。 | 2015年度より2年おき開講。 02DJ208と同一。 |

| 科目番号 | 科目名 | 授業方法 | 単位数 | 標準履修年次 | 実施学期 | 曜時限 | 教室 | 担当教員 | 授業概要 | 備考 |
|---------|-------------|------|-----|--------|------|-----|--------|------------------|--|---|
| 01DF365 | 逸脱行動論演習II | 2 | 3.0 | 1・2 | 通年 | 金3 | 1E202 | 土井 隆義 | 現代の青少年の逸脱行動の背景にある親密性の変容についての研究報告をおこなう。現代の青少年の逸脱行動を社会的に考えるうえで、人間関係に対する彼らの社会的メンタリティの変化は非常に重要な要因となっている。この授業では、いわば人間関係論的な観点から、逸脱行動論の理論的枠組みの再構築に関する研究報告とそれにもとづいたディスカッションによって各自の研究能力の育成を目指す。 | 2015年度より2年おき開講。 02DJ211, 02DMK06と同一。 |
| 01DF368 | 文化社会学演習II | 2 | 3.0 | 1・2 | 通年 | 火5 | 3K220 | 黄 順姫 | 文化的構造と変容の時間・空間的視座について講義と文献講読を行った後、受講生各自の研究関心のある領域を定め、資料収集から分析、発表と討論の過程を通して社会学研究のトレーニングを行う。 | 2015年度より2年おき開講。 02DJ217と同一。 |
| 01DF374 | 都市社会学演習II | 2 | 3.0 | 1・2 | 通年 | 月3 | 人社A401 | 五十嵐 泰正 | グローバル化する都市の重層的な営みを分析する視点を涵養し、社会学的な調査を論文執筆という成果につなげる方法論を検討する。 | 2015年度より2年おき開講。 02DJ223と同一。 |
| 01DF377 | 労働社会学演習II | 2 | 3.0 | 1・2 | 通年 | 木3 | 3K226 | 森 直人 | 労働および関連諸領域の社会学的分析に必要な理論的・方法論的検討を通じて、独自性のある研究論文の執筆を目指す。関連する諸文献を検討するとともに、各自の研究報告をもとにした討論を行う。 | 2015年度より2年おき開講。 02DJ226と同一。 |
| 01DF380 | 国際社会政策論演習II | 2 | 3.0 | 1・2 | 通年 | 月6 | 3K220 | ウラノ ヨシアキ エジソン | 国際人口移動の加速化、通信網の発達、国際労働市場の再編により、社会政策が、国家を単位としたシステムとしては、公共政策に求められる社会保障、雇用、所得再分配などのニーズに応えられなくなっている側面もある。こうした「矛盾」を念頭に、社会政策の新たな枠組みの必要性について、移民、貧困層にたいする所得再分配など、具体例を取り上げながら実証・理論両面から考察する。 | 要望があれば英語で授業。日本語と英語で授業(Class is held both Japanese and English)。 2015年度より2年おき開講。 02DJ229と同一。 |